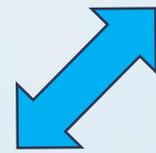


塩川中学校 コミュニティ・スクール

ひろげる



つなぐ



いかにす

地域とともにある学校づくり

塩川中学校コミュニティ・スクールの目標（案）

ともに生き、ともに学び、ともに支え合う
コミュニティ・スクール

塩川中学校だけがよくなるのではなく、地域が学校の応援団になる、学校が地域の応援団になる関係を目指したいと思います。

コミュニティ・スクールで目指す生徒・学校・地域の姿 (案)

自分と郷土を誇り、地域に貢献する生徒
地域の核となる学校
絆を大切にすまち

塩川中学校学校運営協議会構想図（案）

市地域学校協働本部



学校運営協議会

主な活動

学校運営に関する基本方針の承認（悉皆）
学校や教育委員会への意見の申し出（任意）
教職員の任用（特定の個人に関する事項を除く）に関する意見の申し出（任意）
学校評価
学校や地域の課題解決（熟議をとおして）
学校支援または学校の支援に関する情報提供 など

学校の役割

保護者・住民への情報提供（広報活動 ホームページ、学校だより、市回覧板等）
開かれた教育課程の推進

必要に応じて部会の設置を検討



（将来的に）こんな応援団があると・・・

企業等によるキャリア教育（職場体験、講演等） 応援団 部活動外部応援団

地域

教職員の地域に対する期待（ダイジェスト）

- 武道の授業において、ゲストティーチャーの指導を今後もお願いしたい。
- 部活動でスポーツ少年団との連携が図れればと思う。例えば、野球部の場合、小学生の体験入部などの機会があれば、中学校で野球をする動機付けになるのではと思う。他の部でも同様ではないかと思う。
- 部活動の外部指導者を今後充実していくべきである。
- 3年生が部活動引退後、放課後に自習を行う際に、指導をしなくても見守ってくれるだけでもいいので、地域の方にいていただけるとありがたい。
- キャリア教育として、企業、行政、事業主などから地域の先輩として講義をうけるのもいいのでは。

塩川中学校コミュニティ・スクールの取組方針 (案)

視点① ひろげる

企業の協力によるキャリア教育（職場体験、講演等）支援や部活動支援等により、地域の方々が生きがい、やりがいを感じていただけるように生徒の学びから大人の学びをひろげる

視点② つなぐ

PTA,同窓会、塩川小、会津テクノアカデミー、地域の皆様、企業、商店、行政等との連携により人、仕組み、組織をつなぐ

視点③ いかす

塩川中学校や塩川地区の課題解決の話し合い（熟議）をとおして、よりよい学校・地域づくりにいかす

令和3年度学校運営協議会活動イメージ（案）

月	活動内容	月	活動内容
6	第1回学校運営協議会(6/24)	1 1	研修（未定） 文部科学省CSマイスター（予定） CSだよりの発行
7	CSだよりの発行	1 2	第3回学校運営協議会（未定） 授業参観、第2回熟議 *保護者へ学校評価アンケート
8	第2回学校運営協議会（未定） 授業参観、第1回熟議	1	CSだよりの発行
9	CSだよりの発行	2	
1 0	蒼煌祭参観（10/23） （必要に応じて簡易協議会）	3	第4回学校運営協議会（未定） 学校関係者評価 次年度の基本方針の承認、CSだよりの発行

誰かが何とかしてくれるのではなく、
自分たちが「当事者」として、自分たちの力で学
校や地域を作り上げていく。

子ども達のために学校をよくしたい、元気な地
域をつくりたい、そんな「志」が集まる学校、地域
が創られ、そこから、
子ども達が自己実現や地域貢献など、志を果た
していける未来こそ、
これからの未来の姿である。

～ある講演会の言葉から～

